

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: MONARCH



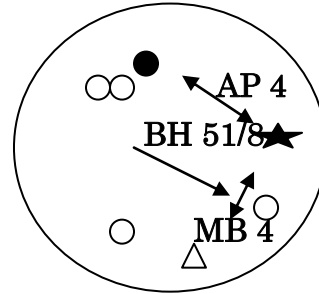
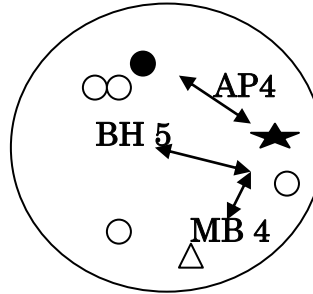
平成 23 年 10 月 4 日

WEIGHT BLOCK : CAM tm CORE
 COVER STOCK:ARMOR tm HYBRID REACTIVE
 RG : 2.50 ΔRG:0.055 PSA:0.012 SPIN:8SEC
 FACTORY FINISH :1500-Grit Polish
 TRACK FLARE POTENTIAL:7+
 BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

レイアウト例

UNITED

MONARCH



CA52 度

CA52 度

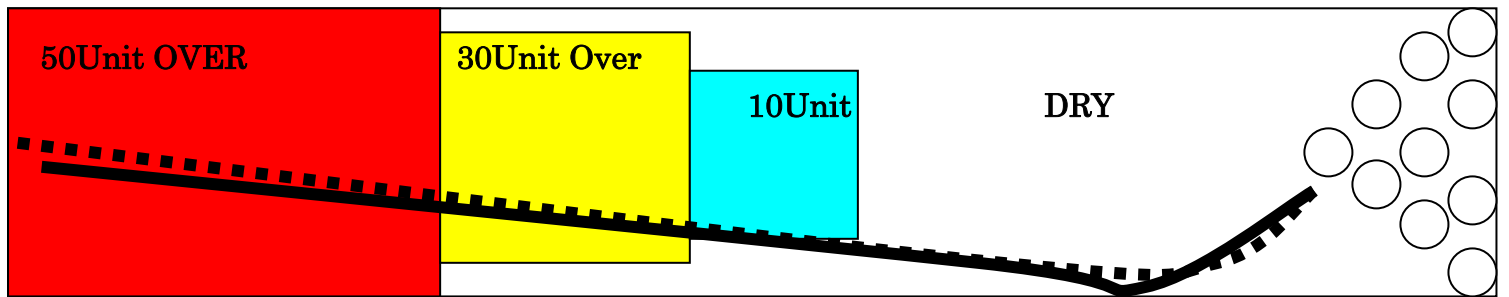
フラー幅 最大 63/4・間隔 1/8

最大 6 1/4・

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【ミディアムレーン 編】



OF 比較品ライン
 15F MONARCH 37F UNITED 40F

【レーン状況】 ベースコンディションはミディアムクラスのレーン。ピン側は手拭きにてレーンクリーニングを行いました

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○				△		

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今回の作品は久しぶりにハイブリッド素材を用い、転がり感の強さに定評がある CAM コアを搭載しました。アーマー素材は基本的にはオイルには強いので、前作の UNITED 同様のラインが取れますが、曲がり方はアーク状なのでコントロールし易い印象があります。またオイルにも強くも弱くも無く中間的な感じですので、幅広い使用が出来るボウラータイプを余り選ばない製品だと思います。

【ここがポイント】

日本人には横回転が強いボウラータイプが多いため、曲がり方がボール表面素材の加工具合に大きく左右される方も多いと思います。CAM コアは 3 軸性の中球ですので強制的に横から縦へと導くので回転軸移動も大きくなります。UNITED と比べると若干立ち上がり早い分角度も出やすくコントロール性の高い曲がり方が得られます。

予定日：平成 23 年 11 月中旬 テスト協力センター：本八幡ハッパウル 希望小売価格：¥48,300 円 (税込)

テスター：石原 章夫プロ (HI-SPORTS 専属) 開発担当：松谷 俊二

